



平成 22 年 1 月 26 日

各 位

会社名 札幌北洋ホールディングス
 (コード番号 8328 東証第 1 部・札証)

平成 22 年 3 月期第 3 四半期の業績 (速報値) について

札幌北洋グループの平成 22 年 3 月期第 3 四半期業績の概要について、現時点における見通し (速報値) を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の業績の概要

- ・札幌北洋グループ連結の「四半期純利益 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)」は、220 億円と前年比 916 億円増加の見通し。
- ・北洋銀行の「資金量未残」は、6 兆 6,916 億円と前年比 1,195 億円増加の見通し。
- ・北洋銀行の「貸出金未残」は、5 兆 1,547 億円と前年比 2,425 億円増加の見通し。
- ・札幌北洋グループの「其他有価証券評価損益」は、739 億円と 3 月末比 723 億円増加の見通し。
- ・北洋銀行の「金融再生法開示債権」は、1,949 億円と 3 月末対比 53 億円減少の見通し。
 「開示債権比率 (部分直接償却後)」は、2.64%と 3 月末対比 0.24 ポイント改善の見通し。
- ・札幌北洋グループ連結の「自己資本比率」は、10.3%程度と 3 月末比 0.5 ポイント程度上昇する見通し。

(単位: 億円)

	平成 21 年 3 月期 第 3 四半期累計期間 (実績)	平成 22 年 3 月期 第 3 四半期累計期間	
		(速報値)	前年比
四半期純利益 (連結)	696	220	916

(単位: 億円)

	平成 20 年 12 月末 (実績)	平成 21 年 12 月末	
		(速報値)	前年比
資金量未残 (北洋銀行)	65,721	66,916	1,195
貸出金未残 (北洋銀行)	49,122	51,547	2,425

(単位: 億円、%)

	平成 21 年 3 月末 (実績)	平成 21 年 12 月末	
		(速報値)	3 月末比
其他有価証券評価損益 (連結)	16	739	723
金融再生法開示債権 (北洋銀行) (開示債権比率)	2,002 (2.88)	1,949 (2.64)	53 (0.24)
自己資本比率 (連結)	9.75	10.3 程度	0.5 程度

資金量 = 預金 + 譲渡性預金

金融再生法開示債権額は部分直接償却前の金額、開示債権比率は部分直接償却後の比率

2. 損益の概要（札幌北洋グループ連結）

- ・平成22年3月期第3四半期累計期間の連結コア粗利益は、有価証券利息配当金の減少などにより資金利益が前年比33億円減少したことを主因に、910億円と前年比12億円減少の見通し。
- ・経常利益は、信用コストの減少及び有価証券等関係損益の増加を主因に、240億円と前年比1,365億円増加の見通し。
- ・これらの結果、四半期純利益は220億円と前年比916億円の増加となりました。

【札幌北洋グループ連結（第3四半期累計期間）】

（単位：億円）

	平成21年3月期 第3四半期	平成22年3月期 第3四半期	前年比	平成22年3月期 (通期計画)
	(実績)	(速報値)		
経常収益	1,456	1,360	96	1,715
連結コア粗利益	922	910	12	1,190
資金利益	763	730	33	
役務取引等利益	147	140	7	
その他業務利益	11	40	29	
経費（除く臨時処理分）	600	560	40	765
連結コア業務純益	322	350	28	425
信用コスト	311	125	186	215
有価証券等関係損益	1,134	13	1,147	17
経常利益	1,125	240	1,365	235
四半期（当期）純利益	696	220	916	195

連結コア粗利益 = 資金利益 + 役務取引等利益 + その他業務利益 - 国債等債券関係損益

信用コスト = 貸倒償却引当費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 貸倒損失額

有価証券等関係損益 = 国債等債券関係損益 + 株式等関係損益 + 金銭の信託運用損益

連結コア業務純益 = 連結コア粗利益 - 経費（除く臨時処理分）

【ご参考：北洋銀行（第3四半期累計期間）】

（単位：億円）

	平成21年3月期 第3四半期	平成22年3月期 第3四半期	前年比	平成22年3月期 (通期計画)
	(実績)	(速報値)		
経常収益	1,249	1,118	130	1,392
コア業務粗利益	880	861	18	1,128
資金利益	763	732	30	
役務取引等利益	116	109	6	
その他業務利益	0	19	18	
経費（除く臨時処理分）	587	541	45	740
コア業務純益	293	319	26	388
信用コスト	280	91	189	184
有価証券等関係損益	1,132	13	1,145	17
経常利益	1,120	238	1,358	230
四半期（当期）純利益	690	216	907	190

平成21年3月期第3四半期の実績は、北洋銀行と旧札幌銀行の2行合算数値

3. 主要勘定残高（北洋銀行）

- ・資金量末残は、個人預金と法人預金の増加を主因に、6兆6,916億円と前年比1,195億円の増加の見通し。
- ・預かり資産末残は、公共債保護預かりや投資信託は減少したものの、個人年金保険の増加により6,810億円と前年比258億円の増加の見通し。
- ・貸出金末残は、事業者向け、個人向け及び地公体向けともに増加し、5兆1,547億円と前年比2,425億円増加の見通し。
- ・有価証券は、価格変動リスクの高い有価証券を削減する一方で、国債等の保有を増加させており、1兆5,848億円と前年比350億円増加の見通し。

【北洋銀行】

（単位：億円）

	平成20年12月末	平成21年12月末		
	（実績）	（速報値）	前年比	年率
資金量	65,721	66,916	1,195	1.8%
預かり資産	6,552	6,810	258	3.9%
貸出金	49,122	51,547	2,425	4.9%
有価証券	15,498	15,848	350	2.2%

資金量 = 預金 + 譲渡性預金

預かり資産 = 公共債保護預かり + 投資信託 + 個人年金保険（販売累計額）

4. その他有価証券の評価損益

- ・その他有価証券の評価損益は、相場回復の影響等により、札幌北洋グループ連結で739億円と3月末対比723億円増加の見通し。
- ・北洋銀行では、730億円と3月末対比723億円増加の見通し。

（単位：億円）

	札幌北洋グループ			北洋銀行		
	平成21年3月末	平成21年12月末		平成21年3月末	平成21年12月末	
	（実績）	（速報値）	3月末比	（実績）	（速報値）	3月末比
その他有価証券	16	739	723	7	730	723
株式	165	260	95	157	251	94
債券	26	298	272	26	298	272
その他	175	180	355	175	180	355

<ご参考>

	平成21年3月末	平成21年12月末	3月末比
日経平均株価（円）	8,109	10,546	2,437
新発10年国債利回り（%）	1.340	1.285	0.055

5. 金融再生法開示債権（北洋銀行）

- ・金融再生法開示債権は、最終処理の進展等に伴う破産更生等債権の減少により 1,949 億円と 3 月末対比 53 億円減少の見通し。
- ・開示債権比率（部分直接償却後）も、2.64%と 3 月末対比 0.24 ポイント改善の見通し。

【北洋銀行】

（単位：億円、％）

	平成 21 年 3 月末	平成 21 年 12 月末	
	（実績）	（速報値）	3 月末比
破産更生等債権	987	841	146
危険債権	705	786	81
要管理債権	309	321	12
金融再生法開示債権	2,002	1,949	53
（開示債権比率）	（3.93）	（3.69）	（0.24）
部分直接償却後	1,451	1,377	74
（開示債権比率）	（2.88）	（2.64）	（0.24）

当グループでは部分直接償却未実施ですが、参考として部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。
 開示債権比率 = 金融再生法開示債権 ÷ 総与信 × 100

6. 自己資本比率（概算値）

- ・21 年 12 月末の自己資本比率（概算値）は、札幌北洋グループ連結で 10.3%程度、北洋銀行で 10.0%程度と、3 月末対比で 0.5 ポイント程度改善の見通し。

【札幌北洋グループ】

（単位：％）

	平成 21 年 3 月末	平成 21 年 12 月末	
	（実績）	（概算値）	3 月末比
自己資本比率	9.75	10.3 程度	0.5 程度
Tier 比率	6.50	7.1 程度	0.6 程度

【北洋銀行】

（単位：％）

	平成 21 年 3 月末	平成 21 年 12 月末	
	（実績）	（概算値）	3 月末比
自己資本比率	9.50	10.0 程度	0.5 程度
Tier 比率	5.90	6.5 程度	0.6 程度

7. 平成 22 年 3 月期の通期の業績予想について

当第 3 四半期の連結四半期純利益の見通しは 220 億円と、通期の業績予想対比 112%の進捗となっておりますが、経済情勢等が引き続き予断を許さない状況が続くと見込まれること等から、平成 22 年 3 月期の通期の業績予想につきましては、現時点での変更はいたしません。

以 上

業績速報につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績は、様々な原因によりこれらの業績速報値とは異なる可能性があります。